

腹腔鏡下胆嚢摘出手術を受けられる方へ

患者氏名() 様) 主治医() 説明者()

経過日数		入院日	手術当日・前	手術当日・後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	退院日	
分類		開始日(/ /)	2日目(/ /)		3日目(/ /)	4日目(/ /)	5日目(/ /)	6日目(/ /)	
患者説明資料	お薬	抗血栓薬は医師へ確認します	内服薬は中止です (麻酔科医師の指示で飲む場合もあります)	内服は中止です	医師へ確認後再開されます	医師へ確認後再開されます	医師へ確認後再開されます		
	点滴・注射	指示がない限り点滴はありません	点滴をします 抗生剤の注射があります (手術室)	栄養の点滴があります 抗生剤の注射があります	栄養の点滴があります 抗生剤の注射があります	点滴の針を抜きます			
	処置	体重・身長を測定します	点滴の針を入れます	帰室後酸素が流れています 胸に心電図モニターを付けます	心電図モニターをはずします	傷を毎日観察します	傷を毎日観察します	傷を毎日観察します	傷を毎日観察します
		おへそをきれいにします		背中から痛み止めの薬が注入されています	背中から痛み止めの薬が追加されています	傷は48時間密閉したままです			
		寝る前、おへそに消毒の軟膏を塗りフィルムを貼ります		おなかに管が1本入ってきます ガーゼが汚れたら交換します 傷は48時間密閉したままです	傷を毎日観察します おなかの管が抜けます ガーゼが汚れたら交換します 傷は48時間密閉したままです	傷を毎日観察します おなかの管が抜けます ガーゼが汚れたら交換します 傷は48時間密閉したままです			
	血液検査			採血があります 帰室時と寝る前に血糖値を測ります	採血があります 朝食前に血糖値を測ります	朝食前に血糖値を測ります			
	画像検査			手術終了後にレントゲン写真を撮ります	レントゲン写真を撮ります				
	食事	夕食まで食べられます 水は翌朝7時まで飲むことができます	食事はできません 水は7時まで飲むことができます	食べたり、飲んだり、できません	朝の診察で水分が許可されます 昼から食事が出ます	制限ありません	制限ありません	制限ありません	
	清潔	おへそをきれいにします その後、シャワーか入浴をします		汗をかいたら体を拭きます	入浴、シャワー浴ができないため 体を拭きます	傷に問題がなければ シャワー浴ができます	シャワー浴ができます (入浴は傷の状況を見て)	シャワー浴ができます (入浴は傷の状況を見て)	
	体動	制限はありません	制限はありません	ベッド上安静です	制限はありません 頑張るって歩けるようになります	制限はありません	制限はありません	制限はありません	
排泄	最終排便の日を教えてください	手術室入室前にトイレを済ませます	尿管が入ってきます	尿管を抜きます 尿をためます	尿・便の回数を聞きます 尿はためなくてよいです	尿・便の回数を聞きます	尿・便の回数を聞きます		
説明	主治医と麻酔科医師から手術の内容と麻酔について説明があります	入れ歯、コンタクト、指輪へアピン、時計を外していきます	ストレッチャーで帰室します 帰室後ベッドへ寝たまま移動します	痛みや吐き気などがあるときは、我慢せず看護師に知らせてください	痛みや吐き気などがあるときは、我慢せず看護師に知らせてください	痛みや吐き気などがあるときは、我慢せず看護師に知らせてください	痛みや吐き気などがあるときは、我慢せず看護師に知らせてください	退院時指導があります	
	病棟看護師と手術室看護師から説明があります	長い寝衣を着ます 寝衣の下はT字帯(おむつ)以外は着用できません 血栓症予防のストッキングを着用します	痛みや吐き気などがあるときは、我慢せず看護師に知らせてください	傷のテープは自然に取れるまで剥がさないでください	傷のテープは自然に取れるまで剥がさないでください	傷のテープは自然に取れるまで剥がさないでください	傷の管理を説明します 次回外来受診日を説明します	傷の管理を説明します 次回外来受診日を説明します	
	T字帯、バスタオルを用意し名前を記載してください 煙草を吸っている方は控えましょう	歩いて入室します ご家族は病室かデイルームで待機してください	ご家族の方へ手術後、手術経過のお話をします 水分が開始となったら、ゆっくり少しずつ飲みましょう	ご家族の方へ手術後、手術経過のお話をします	便が硬ければ教えてください	便が硬ければ教えてください	便が硬ければ教えてください	持ち込んだ薬、処方となった薬を渡します パンフレットをお渡しします 退院予定日です	